

◎国指定等文化財

種 別		内 訳	No.	名 称	所有者(管理者)	所 在 地	指定年月日	
有形文化財	国 宝	建造物	1	善光寺木堂附厨子 1 基	善光寺	元善町	昭和28年3月31日	
		重要文化財	建造物	2	葛山落合神社本殿附棟札 1 枚	葛山落合神社	入山	昭和11年9月18日
			3	善光寺三門	善光寺	元善町	昭和40年5月29日	
			4	善光寺経蔵	善光寺	元善町	昭和40年5月29日	
			5	真田信重霊屋 附前机 1 脚 釣燈籠 2 個	西楽寺	松代町西条	昭和46年6月22日	
		6	真田信之霊屋(宝殿・表門)	長国寺	松代町松代	昭和51年5月20日		
		7	旧横田家住宅主屋 ・表門・隠居屋・土蔵 2 棟	長野市	松代町松代	昭和61年1月22日		
		8	白髯神社本殿	白髯神社	鬼無里日影	昭和34年6月27日		
	絵 画	9	絹本着色南界曼荼羅図	清水寺	北野美術館	大正4年3月26日		
		10	絹本着色阿弥陀聖衆来迎図	大本願	元善町	平成25年6月19日		
	彫 刻	11	金銅阿弥陀如来及び両脇侍立像	善光寺	元善町	明治39年4月14日		
		12	銅造釈迦涅槃像	世尊院	元善町	明治39年4月14日		
		13	木造阿弥陀如来坐像	湛台寺	若穂綿内	大正3年8月25日		
		14	木造聖観音菩薩立像	龍脇観世音保存会	七二会己瀬脇	大正3年8月25日		
		15	木造伝子安荒神坐像	蓮香寺、三寶寺	篠ノ井山布施村山	大正4年3月26日		
		16	木造聖観音菩薩立像	清水寺	若穂保科	大正12年8月4日		
		17	木造千手観音及び脇侍地藏菩薩像	清水寺	若穂保科	大正12年8月4日		
		18	木造阿弥陀如来立像	清水寺	若穂保科	大正12年8月4日		
		19	木造薬師如来坐像	清水寺	若穂保科	大正12年8月4日		
		20	銅造観音菩薩立像	個人	若穂吉字山千寺	昭和12年5月25日		
		21	木造広目天像・多聞天像	清水寺	若穂保科	昭和12年8月25日		
		22	木造十一面観音菩薩立像	観音寺	信更町下平	昭和12年8月25日		
		23	木造千手観音菩薩立像	清水寺	松代町西条	昭和12年8月25日		
		24	木造観音菩薩立像	清水寺	松代町西条	昭和12年8月25日		
		25	木造地藏菩薩立像	清水寺	松代町西条	昭和12年8月25日		
		26	鉄鍔形	清水寺	長野市立博物館	大正3年8月25日		
		工芸品	27	大太刀(青江) 銘備中国住人口口延文六年二月日	長野市	真田宝物館	昭和36年2月7日	
	28		牙笏	戸隠神社	戸隠神社中社	昭和41年3月26日		
	書 跡		29	紙本墨書源氏物語事書	大勸進	元善町	昭和9年1月30日	
			30	紙本墨書法華経残闕	戸隠神社	戸隠神社中社	昭和9年1月30日	
			31	善光寺造営図 享禄四年四月	大勸進	元善町	昭和63年6月6日	
歴史資料								
民俗文化財	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財	32	高岡の豆焼き行事	保科高岡区	若穂保科高岡区	平成8年11月28日		
記念物	史 跡	33	旧文武学校	長野市	松代町松代	昭和28年3月31日		
		34	川柳将軍塚古墳、姫塚古墳	湯ノ入神社ほか	篠ノ井石川	昭和52年7月14日		
		35	松代城跡附新御殿跡	長野市	松代町松代	昭和56年4月11日		
		36	松代藩主真田家墓所	長国寺	松代町松代	昭和62年12月25日		
		37	大室古墳群	長野市他	松代町大室	平成9年7月28日		
		38	埴科古墳群 土口将軍塚古墳	個人	松代町岩野	平成19年2月17日		
		39	素戔神社の神代ザクラ	素戔神社	泉平	昭和10年12月24日		
	天然記念物							
	伝統的建造物群	重要伝統的建造物群保存地区	40	長野市戸隠伝統的建造物群保存地区		長野市戸隠宇宝光社の全域並びに宇中社、宇宝光社東、宇宝光社西、宇宝前林、宇向林、宇東谷及び宇上泡原の各一部	平成29年2月23日	

重要美術品	絵画	1 絹本着色中壽老左右鷲鸞図 圓山應舉筆	北野美術館	若穂綿内	昭和10年12月13日
		2 紙本金地著色四条歌舞伎祇園社頭図	個人	西尾張部	昭和23年4月27日
	彫刻	3 銅造地藏菩薩坐像	善光寺	元善町	昭和20年8月3日
		4 五鈷杵	大勸進	元善町	昭和18年10月1日
	工芸品	5 銅鐘	善光寺	元善町	昭和18年10月1日
		6 紙本墨書和漢朗詠集上巻 断簡(伊豫切)(十五夜)	北野美術館	若穂綿内	昭和11年9月12日

◎県指定文化財

種 別	内 訳	No.	名 称	所有者(管理者)	所 在 地	指定年月日
有形文化財	県宝	建造物	1 葛山落合神社境内諏訪社社殿	葛山落合神社	入山	昭和37年7月12日
		2 南方神社本殿	南方神社	戸隠祖山	昭和37年7月12日	
		3 大英寺本堂および表門、 附板絵著色三十六歌仙図36枚	大英寺	松代町松代	昭和41年10月3日	
		4 林正寺本堂および表門	林正寺	松代町清野	昭和41年10月3日	
		5 真田信弘霊屋および表門	個人	松代町松代	昭和41年10月3日	
		6 長国寺開山堂	長国寺	松代町松代	昭和41年10月3日	
		7 開善寺経蔵附棟札 1 枚	開善寺	松代町西条	昭和41年10月3日	
		8 旧長野県師範学校教諭館	北野建設株式会社	上ヶ屋麓原	昭和46年12月20日	
		9 旧ダニエル・ノルマン邸	北野建設株式会社	上ヶ屋麓原	昭和46年12月20日	
		10 熊野出速雄神社本殿	熊野出速雄神社	松代町豊栄	平成6年8月15日	
		11 旧前島家住宅主屋 附表門、土蔵、三社(棟札付)、 庭園を含む宅地	長野市	松代町松代	平成18年4月20日	
	絵 画	12 絹本着色釈迦三尊像	大勸進	元善町	平成7年9月21日	
		13 絹本着色阿弥陀聖衆来迎図	大本願	元善町	平成7年9月21日	
	彫 刻	14 木造伝観音菩薩立像	正覚院	安茂里	昭和34年11月9日	
		15 木造金剛力士立像	長勝寺	信更町三水	昭和37年7月12日	
		16 木造薬師如来立像	清水寺	松代町西条	昭和44年10月2日	
		17 木造聖観音立像	正法寺	中条目下野	平成21年10月22日	
		18 木造四天王像(2軀)	正法寺	中条目下野	平成21年10月22日	
		19 木造地藏菩薩立像	長谷寺	篠ノ井塩崎	平成29年3月16日	
		20 木造不動明王立像	不動寺	青木島町大塚	令和2年3月16日	
		21 銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像	無常院	安茂里	令和2年9月28日	
		工芸品	22 銘窪田清音君山浦環源清磨 製弘化丙午八月日	個人	小島町町	昭和40年1月14日
			23 短刀	長野県	長野県立美術館	昭和41年2月24日
	24 玉依比売命神社児玉石		玉依比売命神社	松代町東条	昭和44年10月2日	
	25 銅製不動明王御正鉢		個人	戸隠宝光社	昭和44年10月2日	
	26 短刀		個人	安茂里小市	昭和52年11月17日	
	27 短刀 銘吉光		長野市	真田宝物館	平成3年2月14日	
	28 刀 無銘(三原の大刀)		長野市	真田宝物館	平成3年2月14日	

		書 跡	29 真田家文書	長野市	真田宝物館	昭和47年4月27日
			30 戸隠山顕光寺流記并序	戸隠神社	戸隠神社	平成7年2月16日
		考古資料	31 依川柳將軍塚古墳出土品	布制神社	長野市立博物館	昭和49年1月17日
			32 小正月関係資料コレクション	長野市	長野市立博物館	平成30年9月27日
民俗文化財	有形民俗文化財		33 長谷及び越のドンドヤキ	長谷第3、越1・2・3・4常会	篠ノ井塩崎	平成7年2月16日
	無形民俗文化財		34 芦ノ尻の道祖神祭り	芦ノ尻道祖神祭保存会	大岡西	平成9年8月14日
			35 戸隠神社太々神楽	戸隠神社	戸隠	平成27年2月19日
記念物	史 跡		36 犀川神社の杜燹火	犀川神社の杜燹火保存会	安茂里	平成29年3月16日
			37 佐久間象山宅跡	長野市	松代町松代	昭和35年2月11日
			38 菅間王塚古墳	個人	松代町東条	昭和40年2月25日
			39 委根井空塚	個人	松代町豊栄	昭和40年2月25日
			40 戸隠神社信仰道跡	戸隠神社	戸隠神社・奥社・宝光社	昭和54年3月22日
			41 牧ノ島城跡	長野市ほか	信州新町牧野島	昭和41年3月31日
		名 勝	42 奥裾花峡谷	国(国土交通省)、長野県、長野市	鬼無里奥裾花	平成2年2月19日
	天然記念物		43 真島のクワ	個人	真島町真島	昭和37年9月27日
			44 豊岡のカシラ	本願寺長野別院	戸隠豊岡	昭和37年2月12日
			45 新井のイチイ	新井・別府区	鬼無里新井	昭和37年7月12日
			46 象山のカシラ	長野市	松代町西条	昭和43年3月21日
			47 戸隠神社奥社社叢	戸隠神社	戸隠奥社	昭和48年3月12日
			48 塚木のビャクシン	個人	若穂川田	昭和48年9月13日
			49 深谷沢の蜂の巣状風化岩	鬼無里町区	鬼無里深谷沢	昭和62年8月17日
			50 大柳及び井上の枕状溶岩	個人	若穂鋸内	平成4年2月20日
			51 戸隠川下のシンシユウノウ化石	長野市	戸隠地質化石博物館	平成6年2月17日
			52 奥裾花自然園のミヅウミツツミ繁殖地	長野市	鬼無里奥裾花	平成12年9月21日
			53 つつじ山のアカンデ	長野市	豊野町川谷	平成15年9月16日
			54 山穂刈のクジラ化石	長野市	信州新町化石博物館	昭和54年12月17日
			55 粟沢の絶滅セイウチ化石	長野市	信州新町化石博物館	平成19年1月11日
			56 菅沼の絶滅セイウチ化石	長野市	信州新町化石博物館	平成19年1月11日
			57 大口沢のアシカ科化石	長野市	信州新町化石博物館	平成19年1月11日
			58 日下野のスギ	大内山神社	中条日下野	昭和37年7月12日

◎市指定等文化財

種 別	内 訳	No.	名 称	所有者（管理者）	所 在 地	指定年月日
有形文化財	建造物	1	守田酒神社本殿	守田酒神社	高田中村	昭和42年11月1日
		2	矢沢家の表門	長野市	松代町松代	昭和42年11月1日
		3	石造宝篋印塔	善光寺	元善町	昭和42年11月1日
		4	石鐘（笠仏）	竹原区	松代町東条	昭和42年11月1日
		5	旧松代藩鐘楼	長野市	松代町松代	昭和42年12月20日
		6	源間神社本殿及び棟札	源間神社	松代町豊栄	昭和44年9月10日
		7	石造多層塔	方田区	篠ノ井三ツ柳	昭和44年9月10日
		8	石造宝篋印塔	塚木区	若穂川田	昭和49年7月20日
		9	旧白井家表門	長野市	松代町松代	昭和49年7月20日
		10	止満寺の山門（鐘楼）	止満寺	若穂鋸内	昭和53年3月25日
		11	中越の庚申塔	中越庚申講中	中越	昭和53年3月25日
		12	高義亭	佐久間象山先生顕彰会	松代町松代	昭和54年3月12日
		13	旧作新学校本館	長野市	稲里町下水鉾	昭和56年8月17日
		14	石造宝篋印塔	大安寺	七二会甲	平成3年12月20日
		15	諏訪神社本殿	諏訪神社	浅川西条	平成5年1月20日
		16	大峰寺真田信之霊屋	大峰寺	松代町柴	平成7年1月20日
		17	有旅の高札場	篠ノ井有旅御高札保存会	篠ノ井有旅	平成16年2月20日
		18	北郷朝川原神社	北郷朝川原神社	浅川北郷	平成16年8月18日
		19	古宮神社本殿	古宮神社	戸隠豊岡	平成17年1月1日
		20	戸隠志垣鬼の塚五輪塔	志垣区	戸隠極原	平成17年1月1日
		21	中社の納経供養塔	中社組	戸隠中社	平成17年1月1日
		22	土倉文珠堂	土倉区	鬼無里土倉	平成17年1月1日
		23	松島大日堂	松原区	鬼無里松原	平成17年1月1日
		24	諏訪神社宝蔵校倉造り	財又区	鬼無里財又	平成17年1月1日
		25	松蔵寺経蔵	松蔵寺	鬼無里町	平成17年1月1日
		26	松蔵寺観音堂	松蔵寺	鬼無里町	平成17年1月1日
		27	加茂神社本殿	加茂神社	鬼無里東京	平成17年1月1日
		28	諏訪神社本殿	諏訪神社	鬼無里財又	平成17年1月1日
		29	皇大神社本殿	皇大神社	鬼無里押出	平成17年1月1日
		30	十二神社本殿	十二神社	鬼無里中田	平成17年1月1日
		31	三嶋神社本殿	三嶋神社	鬼無里一之坂	平成17年1月1日
		32	皇大神社本殿	皇大神社	鬼無里高橋	平成17年1月1日
		33	鬼無里神社本殿	鬼無里神社	鬼無里町	平成17年1月1日
		34	荒倉山神社本殿	荒倉山神社	鬼無里上新倉	平成17年1月1日
		35	津島神社本殿	津島神社	鬼無里小鬼無里	平成17年1月1日
		36	天神社本殿	天神社	鬼無里岡	平成17年1月1日
		37	虫倉神社本殿	虫倉神社	鬼無里日影	平成17年1月1日
		38	大姥神社本殿	大姥神社	鬼無里日下野親沢	平成17年1月1日
		39	三社神社本殿	三社神社	鬼無里瀬戸	平成17年1月1日
		40	朝日社	朝日社	鬼無里土倉	平成17年1月1日
		41	金刀比羅神社本殿	金刀比羅神社	鬼無里下新倉	平成17年1月1日
		42	松原神社本殿	松原神社	鬼無里松原	平成17年1月1日
		43	春日神社本殿	春日神社	鬼無里西京	平成17年1月1日
		44	皇大神社本殿	皇大神社	鬼無里日影府成	平成17年1月1日
		45	人姥神社本殿	人姥神社	鬼無里日影萩之峰	平成17年1月1日
		46	十二神社本殿	十二神社	鬼無里岩下	平成17年1月1日
		47	日之御子神社本殿	日之御子神社	鬼無里日影	平成17年1月1日
		48	地蔵堂	個人	鬼無里小鬼無里	平成17年1月1日
		49	正福寺鎮守堂	正福寺	鬼無里日影	平成17年1月1日
		50	松蔵寺鎮守堂	松蔵寺	鬼無里町	平成17年1月1日
		51	諏訪神社本殿	諏訪神社	鬼無里川浦	平成17年1月1日
		52	飯綱神社	飯綱神社	鬼無里日影七ツ室	平成17年1月1日
		53	塩竈神社	長岩組	大岡西	平成17年1月1日
		54	旧樋口家住宅（主屋・土蔵・長屋）	長野市	松代町松代	平成20年3月27日
		55	安養寺境内出土遺物群	安養寺	信州新町上条	平成22年1月1日
		56	宮殿	正法寺	中条日下野	平成22年1月1日
		57	諏訪神社本殿（西宮）	個人	中条	平成22年1月1日
		58	皇足徳命神社（東宮）	個人	中条	平成22年1月1日
		59	岩井堂観音堂	性来寺	中条日下野	平成22年1月1日
		60	白鳥神社三社本殿・拜殿・絵馬殿	白鳥神社	松代町西条	平成24年4月11日

		61 寺町商家（旧金箱家住宅）北之蔵・離れ・質蔵・南之蔵・学問所・表門	長野市	松代町松代	平成24年4月11日
		62 八楯神社社殿（ブランド葉師）	八楯神社	浅川一ノ瀬	平成30年3月9日
		63 戸隠田頭の巖窟観音堂	田頭区巖窟観音堂	戸隠極原	平成30年3月9日
		64 葛山落合神社社殿	葛山落合神社保存会	入山	令和2年3月6日
		65 布制神社本殿		篠ノ井布施五明	令和5年3月2日
絵 画		66 紙本着色観音聖人伝絵	康楽寺	篠ノ井塩崎	昭和42年11月1日
		67 佐久間象山筆紙本水墨山水図	個人	松代町松代	昭和47年3月1日
		68 白衣観音坐像図	寛慶寺	東之門町	昭和55年6月2日
		69 絹本着色観音聖人絵伝	善敬寺	吉田	平成3年2月28日
		70 紙本着色花鳥の図	善敬寺	吉田	平成3年2月28日
		71 絹本着色蓮如上人絵伝	西蔵寺	長沼大町	平成3年2月28日
		72 紙本着色鬼女紅葉狩の図	西蔵寺	長沼大町	平成3年2月28日
		73 御柱祭行列図大絵馬	武井神社	東町	平成14年9月11日
		74 木造毘沙門天像	世尊院	元善町	昭和42年11月1日
		75 木造伐折羅大持像	大本願	元善町	昭和42年11月1日
彫 刻		76 木造聖徳太子立像	大本願	元善町	昭和42年11月1日
		77 木造阿弥陀如来立像	西楽寺	松代町西条	昭和42年11月1日
		78 木造毘沙門天像	清水寺	松代町西条	昭和42年11月1日
		79 木造聖観音菩薩立像	切勝寺	川中島町今井	昭和42年11月1日
		80 木造金剛力士像	寛慶寺	東之門町	昭和44年9月10日
		81 木造大日如来坐像	長野市	長野市立博物館	昭和44年9月10日
		82 木造聖観音菩薩立像	地蔵院	田子	昭和44年9月10日
		83 銅造観音菩薩立像	個人	若穂保科	昭和49年7月20日
		84 石造地蔵菩薩坐像 石造薬師如来坐像	布施高田区	篠ノ井布施高田	昭和53年3月25日
		85 木造阿弥陀地蔵像	西光寺	北石堂町	昭和53年3月25日
		86 白鳥神社の木造神馬	白鳥神社	松代町西条	昭和53年3月25日
		87 木造大日如来坐像 木造阿弥陀如来坐像 木造弥勒菩薩坐像	熊野出速雄神社	松代町豊栄	平成5年1月20日
		88 木造阿弥陀如来 及び両脇侍立像	世尊院	元善町	平成9年4月1日
		89 大東院の木造千手観世音菩薩立像	大東院	豊野町蟹沢	平成17年1月1日
		90 桃源院本堂向拝柱彫刻	桃源院	豊野町南郷	平成17年1月1日
		91 木造毘沙門天像	長秀院	豊野町石	平成17年1月1日
		92 木造地蔵菩薩立像延命地蔵	地蔵菩薩管理委員会	戸隠祖山	平成17年1月1日
		93 木造釈迦如来像	松蔵寺	鬼無里町	平成17年1月1日
		94 山角観音堂の目不見観世音菩薩	個人	鬼無里山角	平成17年1月1日
		95 観ノ山百体観音	個人	大岡中牧	平成17年1月1日
		96 金剛力士像	高蔵寺	大岡甲	平成17年1月1日
		97 木造聖観音立像	廣福寺	中条御山里	平成22年1月1日
		98 木造地蔵菩薩半跏像	大塩部落	中条	平成22年1月1日
		99 木造聖観音立像	個人	中条日下野	平成22年1月1日
		100 木造百体観音像	個人	中条住良木	平成22年1月1日
工 芸 品		101 木造百万塔	大本願	元善町	昭和42年11月1日
		102 木造百万塔	寛慶寺	東之門町	昭和42年11月1日
		103 木造百万塔	往生寺	往生地	昭和42年11月1日
		104 六角銅製釣燈籠	玉照院	元善町	昭和47年3月1日
		105 木造百万塔	西光寺	北石堂町	昭和53年3月25日
		106 五鈷鈴	世尊院	元善町	平成3年2月28日
		107 羯磨金剛	世尊院	元善町	平成3年2月28日
		108 漆地彩色装神輿 （玉依比売命神社の神輿）	玉依比売命神社	松代町東条	平成10年8月1日
		109 銅製経筒・珠洲焼壺	鷺寺諏訪社氏子	長野市立博物館	平成17年1月1日
		110 神楽	白鷺神社	鬼無里ふるさと資料館	平成17年1月1日
		111 神楽	加茂神社	鬼無里ふるさと資料館	平成17年1月1日
		112 山車	皇大神社	鬼無里ふるさと資料館	平成17年1月1日
		113 山車	鬼無里神社	鬼無里ふるさと資料館	平成17年1月1日
		114 山車	三嶋神社	鬼無里ふるさと資料館	平成17年1月1日
		115 山車	諏訪神社	鬼無里ふるさと資料館	平成17年1月1日
書 跡		116 佐久間象山筆桜の賦	長野市	真田宝物館	昭和47年3月1日
		117 鷺寺諏訪社奉納俳額	鷺寺諏訪社	長野市立博物館	平成17年1月1日
古文書		118 文禄4年中氷鉤村下水鉤村御檢地帳	個人	長野市立博物館	昭和47年3月1日
		119 永井家文書	個人	箱清水	昭和47年3月1日
		120 大豆島区有文書	大豆島区	長野市立博物館	昭和55年6月2日
		121 東光寺文書	東光寺	松代町東条	昭和55年6月2日
		122 海野家文書	個人	松代町松代	昭和55年6月2日
		123 明徳寺文書	明徳寺	松代町豊栄	昭和56年8月17日
		124 徳川家康書状	大本願	元善町	昭和63年3月31日
		125 武田晴信願状	戸隠神社	戸隠中社	平成17年1月1日
		126 内山家文書	個人	七二会丙	平成19年3月15日
		127 小山田家文書のうち真田信繁書状	個人	松代町松代	平成19年3月15日
考古資料		128 銅製獸形鏡	長野市	長野市立博物館	昭和42年11月1日
		129 銅鉾及び石製模造鉾	個人	長野市立博物館	昭和42年11月1日
		130 埴輪円筒棺	川柳將軍塚保存会	長野市立博物館	昭和42年11月1日
		131 子持勾玉	更級横田神社	長野市立博物館	昭和42年11月1日
		132 素環頭太刀及び内反太刀	個人	長野市立博物館	昭和44年9月10日
		133 蹄脚硯	長野市	長野市立博物館	昭和47年3月1日
		134 伊勢宮遺跡出土品	塩崎文化財保存会	塩崎小学校資料室	昭和63年3月31日
		135 飯綱社古墳出土品 附布制神社御神宝之図	布制神社	長野市立博物館	昭和58年3月16日
		136 上浅野遺跡出土有孔浅鉢型土器	長野市	長野市立博物館	平成17年1月1日
		137 北土井下遺跡出土木簡	長野市	長野市立博物館	平成17年1月1日
		138 南曾峯古墳出土直刀	長野市	長野市立博物館	平成17年1月1日
		139 寄宮遺跡出土遺物群	水内神社ほか	信州新町水内	平成22年1月1日
歴史資料		140 白磁マリア観音半跏像 銅製蠟燭立	個人	松代町松代	昭和58年3月16日
		141 有旅の高札板	個人	篠ノ井有旅	平成16年8月18日
		142 松蔵寺観音堂算額	松蔵寺	鬼無里町区	平成17年1月1日
無形文化財	無形文化財	143 大門踊り	大門踊保存会	松代町	昭和44年9月10日
		144 大豆島甚句	大豆島甚句保存会	大豆島	昭和55年6月2日
		145 善光寺木遣り	善光寺木遣り保存会	長野市	平成3年12月20日
		146 八橋流竿曲	八橋流竿曲保存会	松代町	平成15年8月11日
		147 南郷神社の男獅子	南郷神社神楽囃子伝承会	豊野町南郷	平成17年1月1日
		148 浅野神社神楽奉納獅子舞	浅野神社神楽奉納保存会	豊野町浅野	平成17年1月1日
		149 宣澄踊り	宣澄踊り保存会	戸隠	平成17年1月1日

民俗文化財	有形の民俗文化財	150	山車	西町上区	長野市立博物館	昭和42年11月1日
		151	善光寺の正月行事用具	善光寺堂童子	元善町	昭和42年11月1日
		152	松代故コレクション	長野市	真田宝物館	昭和47年3月1日
		153	保科道祖神碑	道祖神日待講中	若穂保科	昭和47年3月1日
		154	中越庚申講人別帳及び用具一式	中越庚申講中	長野市立博物館	昭和42年11月1日
		155	妻科庚申講人別帳及び用具一式	妻科庚申講中	長野市立博物館	昭和42年12月20日
		156	一里山の石仏群	二ツ石組	豊野町蟹沢	平成17年1月1日
		157	上浅野の疫神除け	上浅野組	豊野町浅野	平成17年1月1日
		158	観音山石造三十三観音像	豊野区	豊野町浅野	平成17年1月1日
		159	北石の石殿型庚申塔①	個人	豊野町石	平成17年1月1日
		160	北石の石殿型庚申塔②	個人	豊野町石	平成17年1月1日
		161	多賀神社の石殿型庚申塔	多賀神社氏子	豊野町豊野	平成17年1月1日
		162	宝蔵院の土王像	宝蔵院	豊野町浅野	平成17年1月1日
		163	小島区の門灯籠及び舞台	小島区	小島	平成17年1月18日
	無形の民俗文化財	164	玉依比売命神社の御田祭・児玉石神事・御判神事	玉依比売命神社	松代町東条	昭和60年2月9日
		165	高井穂神社の赤熊（奴蓑）	高井穂神社赤熊保存会	高井穂神社元締宅	平成13年8月15日
		166	芋井甚句	芋井甚句保存会	芋井	平成14年9月11日
		167	高峰寺の種蒔会	高峰寺住職（信徒総代）	大岡中牧	平成17年1月1日
		168	川口太神楽	川口地区（川口神楽保存会）	大岡甲 健大岡神社	平成17年1月1日
		169	勢獅子	権堂お囃子保存会 権堂獅子連	権堂町	平成17年1月18日
		170	勢獅子	伊勢町獅子会	松代町松代	平成17年1月18日
		171	篠ノ井太獅子	篠ノ井太獅子保存会	篠ノ井	平成19年3月15日
		172	信越中原流太々神楽囃子	当信神社	信州新町	平成22年1月1日
		173	犀川神社太神楽	犀川神社太々神楽保存会	安茂里	昭和44年9月10日
		174	三十三燈籠	三十三燈籠奉仕会	篠ノ井塩崎	昭和44年9月10日
		175	赤野田神社太神楽	赤野田神社太々神楽保存会	若穂保科赤野田	昭和44年9月10日
		176	大石の虫送り行事	大石虫送り保存会	篠ノ井有旅犬石区一円	昭和58年3月16日
		177	瓜割煙火	瓜割煙火保存会	西長野	平成10年8月1日
		178	風間神社太々神楽獅子舞	風間太々神楽保存会	風間	平成10年8月1日
		179	天富貴踊り（日の木）	保科高井穂神社氏子総代会	高井穂神社	平成14年2月13日
		180	東横田の虫送り行事	東横田の虫送り保存会	篠ノ井横田	平成28年3月8日
記念物	史跡	181	稲穂一里塚	稲穂区	稲田	昭和42年11月1日
		182	中郷神社前方後円墳	中郷神社	篠ノ井塩崎	昭和42年11月1日
		183	腰村前方後円墳	個人	篠ノ井小松原	昭和42年11月1日
		184	竹原笹塚古墳	個人	松代町東条	昭和42年11月1日
		185	花井吉成の墓	西念寺	松代町松代	昭和42年11月1日
		186	黒田木工民組の墓	長国寺	松代町松代	昭和42年11月1日
		187	真田信之の墓	大峰寺	松代町柴	昭和42年11月1日
		188	清水寺の仁王門・三重塔・大日堂跡	清水寺	若穂保科	昭和42年11月1日
		189	駒沢祭祀遺跡	長野県	上駒沢	昭和42年11月1日
		190	大塚古墳	個人	信更町田野口	昭和44年9月10日
		191	南向塚古墳	芋井神社	高田	昭和44年9月10日
		192	鶴森古墳	長谷寺	篠ノ井塩崎	昭和44年9月10日
		193	池ノ上古墳	個人	篠ノ井塩崎	昭和44年9月10日
		194	丸山古墳群第4号墳	長野市	篠ノ井石川	昭和47年3月1日
		195	舞鶴山1、2号墳	開善寺	松代町西条	昭和53年3月25日
		196	笹塚古墳	個人	浅川福岡蟹沢	昭和53年3月25日
		197	越将軍塚古墳	個人	篠ノ井塩崎	昭和53年3月25日
		198	葛山城跡	葛山神社	鎌字葛山	昭和56年8月17日
		199	横田城跡	横田城跡保存会	篠ノ井会	昭和59年12月14日
		200	鉢野城跡	個人	七二会丁・中条日下野	平成5年6月10日
		201	大室古墳群大室谷支群	長野市	松代町大室	平成7年1月20日
		202	善光寺参道（敷石）	長野市・善光寺	元善町	平成9年4月1日
		203	若槻山城跡	個人	浅川西条、若槻東条	平成14年9月11日
		204	旧山千寺観音堂及び境内	個人	吉	平成16年12月7日
		205	三日城跡	個人	豊野町石	平成17年1月1日
		206	聖林寺跡・同五輪塔群	長野市	豊野町豊野	平成17年1月1日
		207	神護寺跡	栗野神社氏子	豊野町石	平成17年1月1日
		208	八雲台古墳横穴式石室	伊豆毛神社氏子	豊野町豊野	平成17年1月1日
		209	手子塚城跡	手子塚諏訪社氏子	豊野町蟹沢	平成17年1月1日
		210	大倉城跡	長野市	豊野町大倉、城山	平成17年1月1日
		211	福平城跡	今木八幡神社ほか	戸隠極原	平成17年1月1日
		212	富士塚	個人	戸隠極原	平成17年1月1日
		213	戸隠福平の宣燈祠	個人	戸隠極原	平成17年1月1日
		214	二条の城之内城跡	個人	戸隠豊岡	平成17年1月1日
		215	戸隠原の大頭庵跡	個人	戸隠豊岡	平成17年1月1日
		216	内光寺居館跡	内光寺	戸隠極原	平成17年1月1日
		217	戸隠尾上の慈徳後の石・一実道士の碑	個人	戸隠豊岡	平成17年1月1日
		218	戸隠奈良尾弘法遺跡	母袋・奈良尾組成年会	戸隠豊岡	平成17年1月1日
		219	町石（丁石）	長野市ほか	戸隠一の鳥居〜奥社	平成17年1月1日
		220	戸隠荒倉山切り通し	長野市	戸隠豊岡	平成17年1月1日
		221	諸沢橋供養塔	長野市	戸隠豊岡	平成17年1月1日
		222	一ノ平千橋供養塔	長野市	戸隠	平成17年1月1日
		223	武富佐古墳	武富佐神社	信州新町竹房	平成22年1月1日
		224	富平遺跡	個人	信州新町信越	平成22年1月1日
		225	柏鉢城跡	虫倉神社	中条御山里	平成22年1月1日
		226	富遺跡	長野市	中条	平成22年1月1日
	名勝	227	川谷つつじ山公園	長野市	豊野町川谷	平成17年1月1日
		228	戸隠荒倉山の船岩	長野市	戸隠極原	平成17年1月1日
		229	久米路峽	長野市	信州新町水内	平成22年1月1日
	名勝・天然記念物	230	樋知大神社境内の社叢及び湿生植物群落	樋知大神社保存会	大岡内	平成20年3月27日
天然記念物		231	岩崎のイチョウ	善法寺	若穂鶴内	昭和42年11月1日
		232	西条のカヤ（八房榎）	個人	松代町西条	昭和42年11月1日
		233	明徳寺のヒキガエル産卵池	明徳寺	松代町豊栄	昭和42年11月1日
		234	赤岩のトチ	坪根組	七二会	昭和42年11月1日
		235	吉田のイチョウ	皇足穂吉田大御神宮	吉田	昭和42年11月1日
		236	湯福神社のカヤキ	湯福神社	箱清水	昭和42年11月1日
		237	国見のイチイ	国見区	小鍋国見	昭和42年11月1日
		238	塩生のエドヒガン（巡礼桜）	巡礼桜保存会	塩生甲	昭和42年11月1日
		239	皆神山のオウゴンツツジの産卵池	皆神神社	松代町豊栄	昭和42年11月1日
		240	皇足穂命神社の大杉	皇足穂命神社	富田向台	昭和47年3月1日

		241	稲田のエノキ	稲田区	稲田	昭和47年3月1日
		242	余五將軍駒つなぎのイチイ	小野平区	山田中	昭和49年7月20日
		243	性乗寺稲荷社のイチイ	性乗寺	七二会西	昭和53年3月25日
		244	矢沢家のヒメロ	個人	松代町松代	昭和53年3月25日
		245	葛山落合神社社叢	葛山落合神社	入山	昭和53年3月25日
		246	富竹のビヤクシン	個人	富竹	昭和55年6月2日
		247	サワラとヒヨクヒバのキメラ	個人	篠ノ井山布施	昭和55年6月2日
		248	古沢家のイチイ	個人	上ヶ屋	昭和56年8月17日
		249	飯綱原のシラタマノキ群生地	長野市	上ヶ屋	昭和58年3月16日
		250	七二会守田神社の神木	守田神社	七二会乙	昭和60年2月9日
		251	中郷神社の社叢	中郷神社	篠ノ井塩崎	平成3年2月28日
		252	百舌原のシナノキ	百舌原区十二社	広瀬宇百舌原	平成6年1月20日
		253	百舌原のカスミザクラ	百舌原区十二社	広瀬宇百舌原	平成6年1月20日
		254	中村のサルスベリ	個人	桜字中村	平成9年4月1日
		255	七二会諏訪神社の大杉	諏訪神社	七二会甲	平成15年1月14日
		256	西澤家のミチノクナシ	個人	入山	平成16年8月18日
		257	殿屋敷のシダレイチョウ	個人	豊野町石	平成17年1月1日
		258	泉平伊勢社の大ケヤキ	泉平伊勢社氏子	豊野町豊野	平成17年1月1日
		259	荒古のサクラ	個人	豊野町豊野	平成17年1月1日
		260	堤の大コブシ	個人	豊野町豊野	平成17年1月1日
		261	観音山麓豊野層層曲構造	豊野区	豊野町豊野	平成17年1月1日
		262	戸隠田頭の蔵翁観音堂の大杉	蔵翁観音堂	戸隠極原	平成17年1月1日
		263	戸隠平出の夫婦榎	平出組	戸隠祖山	平成17年1月1日
		264	戸隠下祖山建代神社のしだれ桜	建代神社	戸隠祖山	平成17年1月1日
		265	大昌寺鎮守の大杉	大昌寺	戸隠極原	平成17年1月1日
		266	戸隠中社の三本杉	戸隠神社	戸隠中社	平成17年1月1日
		267	戸隠積沢の化石群	個人	戸隠祖山	平成17年1月1日
		268	戸隠猿丸とどの七木松	長野市	戸隠豊岡	平成17年1月1日
		269	トガクシノウ（トガクシショウマ）	個人	戸隠山一帯	平成17年1月1日
		270	カワシンジュガイ	個人	戸隠	平成17年1月1日
		271	南浦のイチイ	西京区	鬼無里南浦	平成17年1月1日
		272	皇大神社のケヤキ	皇大神社	鬼無里押出	平成17年1月1日
		273	峠のカヅラ	峯区	鬼無里峠	平成17年1月1日
		274	加茂神社のスギ	加茂神社	鬼無里東京	平成17年1月1日
		275	峯のヒメコマツ	個人	鬼無里中田	平成17年1月1日
		276	荒倉山神社のトチ	荒倉山神社	鬼無里上新倉	平成17年1月1日
		277	高橋のしだれザクラ	高橋区	鬼無里高橋	平成17年1月1日
		278	今池湿原のミズバショウと 棲息するモリアオガエル、 クロサンショウウオ	長野市	鬼無里日影今池	平成17年1月1日
		279	一之坂魚甲岩	押一区	鬼無里日影押一	平成17年1月1日
		280	奥裾花のブナ原生林	長野市	鬼無里日影	平成17年1月1日
		281	クルドウ沢入口サンゴパイプ	長野市	鬼無里日影	平成17年1月1日
		282	ハチノス状風化岩	長野市	鬼無里日影	平成17年1月1日
		283	千畳敷岩	長野市	鬼無里日影	平成17年1月1日
		284	澁痕（リップルマーク）	長野市	鬼無里日影	平成17年1月1日
		285	日影向斜の向斜軸	長野市	鬼無里日影	平成17年1月1日
		286	甕穴（ポットホール）	長野市	鬼無里日影	平成17年1月1日
		287	アズメ沢の化石群	長野市	鬼無里日影	平成17年1月1日
		288	クルドウ沢の団地	長野市	鬼無里日影	平成17年1月1日
		289	奥裾花のクスタ地形	長野市	鬼無里日影	平成17年1月1日
		290	加茂神社ねづこ	加茂神社	鬼無里東京	平成17年1月1日
		291	金刀比羅神社神代桜	金刀比羅神社	鬼無里下新倉	平成17年1月1日
		292	飯綱神社のイチイ	飯綱神社	鬼無里七ツ堂	平成17年1月1日
		293	天宗寺の合掌桜	天宗寺	大岡乙	平成17年1月1日
		294	芦ノ原の大ケヤキ	豊葦原神社	大岡内	平成19年3月15日
		295	芦ノ原のエノキ	豊葦原神社	大岡内	平成19年3月15日
		296	奥裾花自然園の巨木群 （トチ・ブナ・ミズナラ・シナノキ ・ヤチダモ・コハウチワカエデ）	長野市	鬼無里日影	平成20年3月27日
		297	当信神社社叢	当信神社	信州新町	平成22年1月1日
		298	臥雲の三本杉	臥雲院	中条目下野	平成22年1月1日
		299	石莖安山岩（通称カブツラ石）	長野市	中条目高	平成22年1月1日
文化財の保存技術	選定保存技術	300	桐原牧神社の藁馬づくり	桐原牧保存会	桐原	平成14年2月13日

【国登録文化財】

種 別	内 訳	No.	名 称	所有者（管理者）	所 在 地	指定年月日
登録有形文化財	建造物	1	藤屋旅館	秋藤屋	大門町	平成9年6月24日
		2	小林家住宅 主屋	個人	稲里町田牧	平成11年9月7日
		3	小林家住宅 北蔵	個人	稲里町田牧	平成11年9月7日
		4	小林家住宅 正門	個人	稲里町田牧	平成11年9月7日
		5	小林家住宅 煙草蔵	個人	稲里町田牧	平成11年9月7日
		6	利久堂酒井家住宅 主屋	稲利久堂	川合新田	平成13年12月4日
		7	利久堂酒井家住宅 長屋門	稲利久堂	川合新田	平成13年12月4日
		8	利久堂酒井家住宅 土蔵	稲利久堂	川合新田	平成13年12月4日
		9	利久堂酒井家住宅 味噌蔵	稲利久堂	川合新田	平成13年12月4日
		10	利久堂酒井家住宅 庭塀	稲利久堂	川合新田	平成13年12月4日
		11	中澤時計本店	個人	大門町	平成15年2月26日
		12	金鶏会館	（社）金鶏会	上松	平成15年4月8日
		13	三原屋商店 店舗	稲三原屋	桜枝町	平成15年4月8日
		14	三原屋商店 北蔵	稲三原屋	桜枝町	平成15年4月8日
		15	三原屋商店 中蔵	稲三原屋	桜枝町	平成15年4月8日
		16	三原屋商店 東蔵	稲三原屋	桜枝町	平成15年4月8日
		17	三原屋商店 南蔵	稲三原屋	桜枝町	平成15年4月8日
		18	三原屋商店 西蔵	稲三原屋	桜枝町	平成15年4月8日
		19	北村家住宅 主屋	個人	若穂川田	平成16年3月29日
		20	北村家住宅 門	個人	若穂川田	平成16年3月29日
		21	北村家住宅 局舎	個人	若穂川田	平成16年3月29日
		22	日本クリーン協会長野支部博物館 （旧池田警察署庁舎）	（社）日本クリーン協会	篠ノ井布施五明	平成17年2月28日
		23	旧徳善院 木堂（極意家神輿）	個人	戸隠中社	平成17年2月28日
		24	旧徳善院 庫裏（極意家宿坊）	個人	戸隠中社	平成17年2月28日
		25	日暮し庵 店舗	個人	松代町松代	平成17年12月27日
		26	日暮し庵 鎮守社	個人	松代町松代	平成17年12月27日
		27	宮澤家住宅主屋	個人	松代町松代	平成17年12月27日
		28	美濃屋 土蔵	個人	松代町松代	平成17年12月27日

29	祝神社 本殿	宗教法人 祝神社	松代町松代	平成17年12月27日
30	祝神社 拝殿	宗教法人 祝神社	松代町松代	平成17年12月27日
31	八田家住宅 主屋	燗八田金物店	松代町松代	平成17年12月27日
32	八田家住宅 大土蔵	燗八田金物店	松代町松代	平成17年12月27日
33	八田家住宅 土蔵	燗八田金物店	松代町松代	平成17年12月27日
34	八田家住宅 長土蔵	燗八田金物店	松代町松代	平成17年12月27日
35	八田家住宅 塀	燗八田金物店	松代町松代	平成17年12月27日
36	八田家住宅 表門	燗八田金物店	松代町松代	平成17年12月27日
37	かどや商店店舗	個人	松代町松代	平成17年12月27日
38	松下家住宅 主屋	個人	松代町松代	平成17年12月27日
39	松下家住宅 作業所	個人	松代町松代	平成17年12月27日
40	山岸家住宅 長屋門	個人	松代町松代	平成17年12月27日
41	山岸家住宅 旧生乳処理場	個人	松代町松代	平成17年12月27日
42	倉澤家住宅長屋門	個人	松代町松代	平成17年12月27日
43	象山神社 本殿	象山神社	松代町松代	平成17年12月27日
44	象山神社 拝殿・祝詞殿	象山神社	松代町松代	平成17年12月27日
45	象山神社 宝殿	象山神社	松代町松代	平成17年12月27日
46	象山神社 絵馬殿	象山神社	松代町松代	平成17年12月27日
47	象山神社 斎館	象山神社	松代町松代	平成17年12月27日
48	象山神社 社務所	象山神社	松代町松代	平成17年12月27日
49	恩田家住宅主屋	個人	松代町松代	平成17年12月27日
50	馬場家住宅長屋門	個人	松代町松代	平成17年12月27日
51	齋藤家住宅 離れ	個人	松代町清野	平成17年12月27日
52	齋藤家住宅 近土蔵	個人	松代町清野	平成17年12月27日
53	齋藤家住宅 米蔵及び質蔵	個人	松代町清野	平成17年12月27日
54	旧三河屋商店 店舗兼住宅	長野市 東町	平成18年11月9日	
55	旧三河屋商店 土蔵	長野市 東町	平成18年11月9日	
56	旧三河屋商店 味噌蔵	長野市 東町	平成18年11月9日	
57	旧三河屋商店 倉庫	長野市 東町	平成18年11月9日	
58	長野聖教主教会	日本聖公会中部教区	西長野	平成18年11月9日
59	常徳院 門	常徳院	元善町	平成18年11月9日
60	小山田家住宅 主屋	個人	松代町松代	平成18年11月9日
61	小山田家住宅 番所	個人	松代町松代	平成18年11月9日
62	旧真田勘解由家住宅 主屋	個人	松代町松代	平成18年11月9日
63	旧真田勘解由家住宅 鎮守社	個人	松代町松代	平成18年11月9日
64	長澤家住宅 土蔵	個人	松代町松代	平成18年11月9日
65	杭全家住宅 主屋	個人	松代町松代	平成18年11月9日
66	杭全家住宅 土蔵	個人	松代町松代	平成18年11月9日
67	荒神堂	荒神町自治会	松代町松代	平成18年11月9日
68	大木家住宅旧主屋	個人	松代町松代	平成18年11月9日
69	野中家住宅主屋	個人	松代町松代	平成18年11月9日
70	旧信濃中生馬合資会社社屋	長野市 大門町	平成19年10月22日	
71	西山家住宅主屋	個人	松代町松代	平成19年12月19日
72	赤澤家住宅表門	個人	松代町松代	平成19年12月19日
73	藤田家住宅 土蔵	個人	松代町松代	平成19年12月19日
74	藤田家住宅 表門	個人	松代町松代	平成19年12月19日
75	井上家住宅 主屋	個人	松代町松代	平成19年12月19日
76	井上家住宅 表門	個人	松代町松代	平成19年12月19日
77	成澤家住宅主屋	個人	松代町松代	平成19年12月19日
78	長谷川家住宅 主屋	個人	松代町松代	平成19年12月19日
79	長谷川家住宅 土蔵	個人	松代町松代	平成19年12月19日
80	長谷川家住宅 表門	個人	松代町松代	平成19年12月19日
81	信州大学教育学部書庫 (旧長野県庁書庫庫)	信州大学	長野市下長野	平成20年7月23日
82	五明家住宅 離れ座敷	個人	松代町松代	平成22年9月10日
83	五明家住宅 文庫蔵	個人	松代町松代	平成22年9月10日
84	原山家住宅 仲間部屋	個人	松代町松代	平成22年9月10日
85	原山家住宅 表門	個人	松代町松代	平成22年9月10日
86	原山家住宅 塀	個人	松代町松代	平成22年9月10日
87	恵明寺 本堂	恵明寺	松代町西条	平成22年9月10日
88	恵明寺 鐘楼	恵明寺	松代町西条	平成22年9月10日
89	恵明寺 山門	恵明寺	松代町西条	平成22年9月10日
90	東飯田酒造店 松の間	(株)東飯田酒造店	篠ノ井小松原	平成24年2月23日
91	東飯田酒造店 酒蔵	(株)東飯田酒造店	篠ノ井小松原	平成24年2月23日
92	東飯田酒造店 土蔵	(株)東飯田酒造店	篠ノ井小松原	平成24年2月23日
93	東飯田酒造店 漬物蔵	(株)東飯田酒造店	篠ノ井小松原	平成24年2月23日
94	旧山寺常山家住宅 書院	長野市	松代町松代	平成26年4月25日
95	旧山寺常山家住宅 表門	長野市	松代町松代	平成26年4月25日
96	旧山寺常山家住宅 領徳門	長野市	松代町松代	平成26年4月25日
97	旧恩田重信家住宅 主屋	明治薬科大学	松代町松代	平成26年4月25日
98	旧恩田重信家住宅 土蔵	明治薬科大学	松代町松代	平成26年4月25日
99	梅翁院 本堂	梅翁院	松代町松代	平成26年4月25日
100	梅翁院 山門	梅翁院	松代町松代	平成26年4月25日
101	長明寺 本堂	長明寺	松代町東寺尾	平成26年4月25日
102	長明寺 経蔵	長明寺	松代町東寺尾	平成26年4月25日
103	長明寺 三門	長明寺	松代町東寺尾	平成26年4月25日
104	越志家住宅 主屋 (旧廣善院客殿)	個人	戸隠宝光社	平成26年12月19日
105	越志家住宅 土蔵	個人	戸隠宝光社	平成26年12月19日
106	玉依比賣命神社 本殿	玉依比賣命神社	松代町松代	平成26年12月19日
107	玉依比賣命神社 拝殿	玉依比賣命神社	松代町松代	平成26年12月19日
108	玉依比賣命神社 宗形社本殿	玉依比賣命神社	松代町松代	平成26年12月19日
109	玉依比賣命神社 宗形社拝殿及び本殿覆屋	玉依比賣命神社	松代町松代	平成26年12月19日
110	證蓮寺 本堂	證蓮寺	松代町松代	平成27年11月17日
111	證蓮寺 聖徳太子堂	證蓮寺	松代町松代	平成27年11月17日
112	證蓮寺 鐘楼	證蓮寺	松代町松代	平成27年11月17日
113	證蓮寺 山門	證蓮寺	松代町松代	平成27年11月17日

		114	布袋屋小林家住宅 主屋	個人	松代町松代	平成27年11月17日
		115	布袋屋小林家住宅 土蔵	個人	松代町松代	平成27年11月17日
		116	熊野出速雄神社 摂社侍従大神社拜殿	熊野出速雄神社	松代町豊栄	平成30年11月2日
		117	熊野出速雄神社 随神門	熊野出速雄神社	松代町豊栄	平成30年11月2日
		118	興慶寺 閼魔堂	興慶寺	篠ノ井杵淵	平成30年11月2日
		119	興慶寺 山門	興慶寺	篠ノ井杵淵	平成30年11月2日
		120	小坂家住宅 主屋	個人	村山	令和元年12月5日
		121	小坂家住宅 米蔵	個人	村山	令和元年12月5日
		122	小坂家住宅 裏倉庫	個人	村山	令和元年12月5日
		123	小坂家住宅 農機具庫	個人	村山	令和元年12月5日
		124	小坂家住宅 味噌蔵	個人	村山	令和元年12月5日
		125	小坂家住宅 長屋門	個人	村山	令和元年12月5日
		126	小坂家住宅 裏門	個人	村山	令和元年12月5日
		127	小坂家住宅 土塀	個人	村山	令和元年12月5日
		128	光林寺 経蔵	光林寺	篠ノ井小松原	令和元年12月5日
		129	光林寺 鐘楼	光林寺	篠ノ井小松原	令和元年12月5日
		130	光林寺 山門	光林寺	篠ノ井小松原	令和元年12月5日
		131	善光寺 鐘楼	善光寺	元善町	令和2年8月17日
		132	善光寺 仁王門	善光寺	元善町	令和2年8月17日
		133	久米路橋	長野県	信州新町水内～信更町吉原	令和3年10月14日
		134	坪根堰堤	長野県	戸隠柳原～祖山	令和3年10月14日
		135	明徳寺 本堂	明徳寺	松代町豊栄	令和4年2月17日
		136	明徳寺 山門	明徳寺	松代町豊栄	令和4年2月17日
		137	加茂神社 本殿	加茂神社	西長野	令和6年3月6日
		138	加茂神社 土屋	加茂神社	西長野	令和6年3月6日
		139	加茂神社 拝殿及び祝詞殿	加茂神社	西長野	令和6年3月6日
		140	白髯神社 拝殿	白髯神社	鬼無里日影	令和6年8月15日
		141	離山神社 本殿	離山神社	松代町清野	令和6年8月15日
		142	離山神社 拝殿・祝詞殿及び本殿土屋	離山神社	松代町清野	令和6年8月15日
登録記念物	記念物	143	旧山寺常山氏庭園	長野市	松代町松代	平成20年7月28日
		144	大木氏庭園	個人	松代町松代	平成20年7月28日
		145	象山神社園池	象山神社	松代町松代	平成20年7月28日
		146	野中氏庭園	個人	松代町松代	平成20年7月28日
		147	今井氏庭園	個人	松代町松代	平成26年10月6日
		148	半田氏庭園	個人	松代町松代	平成26年10月6日
		149	宮澤氏庭園	個人	松代町松代	平成26年10月6日
		150	長峯氏庭園（旧河原氏庭園）	個人	松代町松代	令和2年3月10日

課題・方針・措置対照表

※担当欄の略（文＝文化財課、埋＝埋蔵文化財センター、宝＝真田宝物館、博＝博物館、まち＝まちづくり課、観光＝観光振興課、文芸＝文化芸術課、支所＝戸隠支所(措置5・69)・松代支所(措置64)）

（取り組み主体）

（事業の実施期間）

目指すべき将来像	基本方針	基本方針内容	課題	方針	措 置		担当	事業内容	行政	文化財所有者	住民関係団体	有識者専門家	事業者	新規事業	前期（４年間）	後期（４年間）			
「長野らしさ」を伝える文化財を活かした歴史文化都市	１文化財を掘り起こす	い寄り地く等起域こにしり魅価えあづるけて長をすきた野さるた多史と様文でな文化の市化特民財徴にを市広来民と共者へもし観にて光掘	●市内にある膨大な文化財を把握するためには、地域の研究団体等と連携して把握調査を進める必要がある。 ●指定等文化財や、把握調査で得られた文化財の情報も含めて管理・公開するには文化財情報のデジタル化とデータベース整備が必須である。 ●指定等文化財や、未指定文化財、及び博物館等の収蔵資料の価値や実態については、不明な点が多いため、研究を通して価値や実態を明らかにしていく必要がある。 ●文化財の適正な価値づけをするために外部有識者と連携した研究も必要である。	１-１文化財を総合的に把握する															
				○「長野らしさ」を明らかにするため、分野やテーマごとの把握調査を市内の文化活動団体と連携を図りながら進めていく。 ○文化財情報のデジタル化の推進と公開を通して、市民との継続的な情報の共有化を図る。	１	・市内仏教美術調査	博・文	市内社寺に所蔵されている仏教美術品の悉皆調査を行う。	◎			○							
					２	・未指定文化財の現状把握調査【新】	文	地域計画作成にあたってリストアップした未指定文化財について、地域の文化活動団体と連携して現状把握を進める。	◎	○	○			■					
					３	・近世社寺の調査【新】	文	市内近世社寺の建物についての調査を行う。	◎			○		■					
					４	・埋蔵文化財分布調査の実施	埋	埋蔵文化財の分布調査を行う。	◎										
					５	・戸隠竹細工調査	文・博・支所	県の伝統工芸品に指定されている戸隠竹細工の歴史民俗的調査を実施する。	◎		○	○							
					６	・文化財総合データベースの整備	文・博宝・埋	文化財の総合データベースに、把握調査で得られた文化財情報を順次登録していく。	◎		○								
				１-２文化財を研究し価値づける															
				○文化財の基礎研究を継続的にを行い、適切に価値づけたものを展示公開等により市民と共有するとともに、長野市の歴史文化を理解するために必要な文化財について、博物館等において収集する。 ○重要な文化財については外部有識者とも連携して、より専門的な研究を行い、学術的価値等を明らかにする。	７	・博物館、宝物館等での展示研究事業	博・宝	文化財の調査研究に基いた、特別展・企画展を実施する。	◎										
					８	・文化財の収集、整理	博・宝	松代文化財ボランティアの会や博物館友の会と協働して文化財の収集及び収蔵資料の整理、目録化を行う。	◎		○								
					９	・ながの祇園祭礼調査	博・文	ながの祇園祭の歴史民俗的調査を専門家や外部研究機関と連携して実施する。	◎			◎							
	２掘り起こした文化財を保存する	修経理年を劣行化う。災害等による文化財の滅失・損傷を防ぎ、確実に保存していくため、日常の維持管理と計画的な	●文化財の所有者・管理者の間で文化財の維持管理に対する意識に差が見られる。 ●文化財を収蔵する博物館等施設の老朽化等により適正な収蔵環境を維持することが困難になってきている。 ●文化財の日常的な維持管理の担い手が少子高齢化により減少しつつあるため、担い手の範囲を拡大する必要がある。 ●担い手不足により継続が危ぶまれている無形文化財や無形の民俗文化財の記録保存を図る必要がある。 ●土地開発による遺跡の滅失に対応するため記録保存を取る必要がある。 ●文化財の保存のためには修理修復が不可欠だが、修復に多額の費用がかかるため、計画的な実施が難しい。 ●災害や盗難等の滅失を防ぐためにも文化財の現況を把握しておく必要があるが、行政だけでは手が回らない。 ●防災、防犯対策のために所有者管理者の防災、防犯意識を高める必要がある。 ●歴史的建造物等についての防災・防犯対策が指定等文化財であっても不十分である。 ●災害が起こった時に組織的に動ける文化財レスキュー体制を整える必要がある。	２-１文化財を適切に維持管理する															
				○文化財の所有者・管理者が、文化財の日常的な維持管理を適切に行うとともに、その保存状況を定期的にモニタリングし、文化財の価値の減滅を未然に防げるよう支援する。 ○文化財を継続して適切に保存できるように、収蔵施設の整備を行う。 ○文化財の保存や郷土史研究に関わる団体、個人との連携を推進し、文化財の維持管理の担い手を拡大させる。 ○無形（民俗）文化財や滅失が危惧される文化財を記録として保存する。 ○開発行為に対して、対象地が埋蔵文化財包蔵地である場合は発掘調査を行い、遺跡の記録保存を行う。	１０	・文化財所有者管理者研修会	文	文化財所有者管理者を対象とした研修会を毎年開催する。	◎	○									
					１１	・文化財所有者意識調査	文	文化財所有者・管理者研修会でアンケートを行う。	◎										
					１２	・文化財パトロール	文	長野市文化財保護協会と連携した文化財パトロールを実施する。	◎	○	◎								
					１３	・保存活用計画の作成	文	指定文化財の保存活用計画を作成する。	◎		○								
					１４	・真田宝物館施設整備【新】	文・宝	真田宝物館の展示室及び収蔵施設の整備を行う。	◎					■					
					１５	・博物館収蔵施設再編に向けての検討【新】	博	適正な収蔵環境が維持できるよう、市内各所に散在する博物館の収蔵施設の再編成と施設の整備を検討する。	◎		○			■					
					１６	・各団体をまとめる窓口設置の検討【新】	文・博	各自独自で活動している団体の横のつながりを図るために窓口の設置を検討する。	◎		◎			■					
					１７	・文化財保護行政に寄与する団体に対する支援	文・宝	長野市文化財保護協会、松代文化財ボランティアなど文化財保護行政に寄与する団体に対して補助金を交付する。	◎		○								
					１８	・博物館等文化施設のボランティア、友の会活動の支援	博・宝	博物館友の会および、松代文化財ボランティアの会の活動の支援を行う。	◎		○								
					１９	・文化活動団体把握アンケート【新】	文	文化活動団体を対象とした定期的なアンケートを実施する。	◎						■				
					２０	・郷土史研究者等との連携【新】	文・博	郷土史研究者等との連携を進める。	◎			◎		■					
					２１	・文化財の記録保存調査	文・博	滅失が危惧される文化財の記録保存調査を行う。	◎			○							
					２２	・無形文化財、無形の民俗文化財の映像記録化及び公開【新】	文・博	無形文化財や無形の民俗文化財の映像記録作成を行う。	◎						■				
					２３	・埋蔵文化財緊急発掘調査	埋	埋蔵文化財緊急発掘調査を実施する。	◎										
				２-２文化財を適切に修理する															
				○文化財の経年劣化に対して適切な修理修復を行い、文化財の価値の減滅を防ぐ。	２４	・国史跡大室古墳群の保存整備事業	文・埋	大室古墳群の保存整備を進める。	◎										
					２５	・国史跡松代城跡の保存整備事業	文	松代城跡の保存整備を進める。	◎										
					２６	・指定等文化財修理補助事業	文	指定等文化財修理事業に補助金を交付する。	◎										
					２７	・国登録文化財への支援の検討【新】	文	国登録文化財への支援を検討する。	◎						■				
				２-３災害や盗難等に備える															
				○平時において文化財の所在や現況を把握し、地域住民と情報の共有化を図り、定期的な状況確認に努める。 ○指定等文化財の防災・防犯に関する計画マニュアルの作成、訓練の定例実施などにより、防災・防犯意識の啓発を図る。 ○防災や防犯上のリスクを想定し、それらを防ぐための設備を整備する。 ○文化財の滅失を防ぐため、災害時に組織的に動ける文化財レスキュー体制の構築や、被災文化財保全活動への支援を行う。	２	・未指定文化財の現状把握調査【新】（再掲）	文	未指定文化財について地域の文化活動団体と連携して現状把握を進める。	◎	○	○					■			
					２８	・防犯パトロール体制の強化	文	長野市文化財保護協会、県教育委員会による定期的な文化財パトロールを実施し、所有者・管理者の日常的な巡視によって毀損・盗難等を早期発見できる体制づくりを進める。	◎	○	○								
					２９	・戸隠重要伝統的建造物群保存地区の台帳整備	文	戸隠重要伝統的建造物群保存地区内の伝統的建造物について整備されている台帳に、修理履歴や所有者情報の更新を適切に記載する。	◎										
					３０	・地域の文化財防災マニュアル作成	文	戸隠伝建地区の防災マニュアルを作成する。	◎		○								
					３１	・文化財防災訓練の実施	文・消防	文化財防火デーほか定期的な防災訓練の実施を促す	○	◎									
					３２	・文化財所有者・管理者向け文化財防災チェックリストの作成【新】	文	「長野県文化財防災マニュアル」に準じ、耐震対策を含めた文化財防災チェックリストを作成し、文化財所有者・管理者の防災意識を高める。	◎	○				■					
					３３	・文化財ハザードマップの作成【新】	文	市の防災マップ等で確認できる防災情報と文化財分布を重ね合わせた文化財ハザードマップを作成し、被災の危険度を可視化させる。	◎	○				■					
					３４	・善光寺の防災防犯設備整備	文	善光寺の防災防犯設備の整備を支援する。	○	◎									
					３５	・旧横田家住宅の防災施設整備	文	旧横田家住宅の防災施設を整備する。	◎										
					３６	・戸隠重要伝統的建造物群保存地区の防災対策	文	戸隠重要伝統的建造物群保存地区の防災対策を行う。	◎		○								
					３７	・被災文化財保全活動の支援	博	長野市立博物館での被災文化財保全活動の協力支援を行う。	◎		○								
					３８	・災害時文化財レスキュー体制の構築【新】	文・博・宝・埋	長野県文化財レスキューネットやヘリテージマネージャー協議会等と連携した協力体制を構築する。	◎		○				■				
	３伝え活用する魅力		●社会教育の場で文化財を学ぶ機会を今以上に増やしていくことが求められる。 ●学校教育の中で子どもたちが文化財に触れる機会を増やすために地域の文化財を教材化するなど、学校と連携を図る必要がある。	３-１文化財を学ぶ機会を充実させる															
				○公民館や図書館等と連携して、市民が文化財について学び、携わることができる機会を充実させる。 ○教員と連携して文化財の教材化を進めるほか、小中学校において、地域の歴史や文化について子どもたちが学ぶ機会を充実させる。	３９	・学芸員出前講座	文・博・宝・埋	公民館や各団体へ学芸員を講師として派遣する。	◎										
					４０	・出張展示	博・宝	公民館や図書館等への出張展示を行う。	◎										
					４１	・小中学校教育との連携推進事業	文・博・宝・埋	学校への講師派遣や、博物館施設等での社会科見学受入れ、教材としての資料貸出などを行う。	◎										
					４２	・教員と連携した文化財に関する教材開発【新】	文	教員と連携して授業に使う文化財教材を開発する。	◎		◎			■					
					４３	・地域と教員の連携支援【新】	文	地域と教員を結びコーディネーターの設置を検討する。	◎		◎			■					

目指すべき将来像	基本方針	基本方針内容	課題	方針	措置	担当	事業内容	行政	文化財所有者	住民関係団体	有識者専門家	事業者	新規事業	前期（４年間）	後期（４年間）		
「長野らしさ」を伝える文化財を活かした歴史文化都市	３歴史文化の魅力を伝え活用する	でう市、民文化や文化財を訪れる者（保存者）へ観光客等の創出の循環情報も発信し、長みを出し行きたい、文化財を核とした多様な文化財の魅力をj知ることができよう	●博物館の展示公開事業や市の所蔵文化財に関する情報を積極的に発信し、市民が文化財を学ぶ機会を増やす必要がある。	3-2 文化財についての情報発信の充実 ○デジタル化した文化財情報や展示公開事業の情報をインターネットやSNS等を活用して発信していく。 ○博物館や市内の文化活動団体が行う文化財調査の成果をインターネット等を活用して発信していく。 ○訪日等で文化施設を訪れる外国人に展示等を通して市内の文化財を紹介できる環境を整える。 ○地域計画の内容を広く市民に周知する。	4-4	・文化財総合ポータルサイトコンテンツ整備事業	文・博・宝・埋・観光	文化財総合ポータルサイトを開設し、コンテンツを充実させる。	◎								
			●博物館や市内の文化活動団体の文化財調査の成果を広く市民に周知する必要がある。		4-5	・説明板等の設置、改修	文	指定等文化財所在地に標柱・説明板等を整備するとともに、QRコードを活用して多角的な情報発信を行う。	◎								
			●訪日外国人が長野市の歴史文化に触れあう機会が少ない。		4-6	・博物館等での文化財調査結果の展示【新】	博・宝・埋	地域に根差したテーマに基づき、博物館、宝物館等での展示公開及び公民館等での出張展示を実施する。	◎				■				
					4-7	・展示図録等の刊行	博・宝	博物館、宝物館等で一般向け刊行物を発行する。	◎								
			●地域計画作成後に、計画の内容を広く市民に周知していくことが求められる。		4-8	・地域の文化活動団体刊行物の情報提供【新】	文	地域の文化活動団体がまとめた刊行物情報を把握し、広報する。	◎				■				
					4-9	・多言語解説拡充整備	博・宝	博物館、宝物館等での多言語解説を拡充させる。	◎								
			●観光客が文化財の魅力を深く感じることができるような観光の在り方を検討する必要がある。		5-0	・地域計画の周知、計画の進捗状況の発信【新】	文	文化財総合ポータルサイト上などで地域計画の概要、事業の進捗状況を発信し、地域計画の周知と計画への参加を促す。	◎				■				
					3-3 文化財を活かした文化観光を推進する												
			●個々の文化財をつなげるストーリー作りや、観光客が魅力に感じるコンテンツの作成を事業者と連携しながら進めていく必要がある。	5-1	・文化財ガイド人材の育成及び、プロガイド養成の検討【新】	観光・文	長野市ガイド協会と連携し文化財の魅力を十分に伝えることができるガイド人材の育成支援を行う。	○		◎	○	○	■				
				5-2	・来訪者アンケート	博・宝	観光客のニーズを把握するため、博物館、真田宝物館等文化施設で来訪者アンケートを実施する。	◎									
				5-3	・文化財を活用した体験型観光コンテンツの開発支援	観光・文	民間が実施しているガイド協会案内と精進料理ツアー、山城ツアー、古戦場クイズ、真田邸でお弁当等のコンテンツを支援する。	◎	○	○		○					
				5-4	・歴史文化や景観、伝統工芸の保存に寄与する活動の観光コンテンツ化	観光・文	茅刈り体験など、文化財の保存に必要な材料調達活動を体験型の観光コンテンツとして取り込む。	◎		◎		○					
				5-5	・市内文化財周遊促進のための観光ルートやガイドマップ作成支援【新】	観光・博・文	ジオサイト（市内の特異な地形・地質等が観察できるポイント）の周遊コースを観光協会と連携して設定する。	◎			◎	■					
				5-6	・鬼無里観光協会と連携した鬼無里地区の周遊促進	観光・博	鬼無里地区のフットパスコース、eバイクコースに鬼無里ふるさと資料館を取り入れる。	◎				◎					
				5-7	・民間の文化財活用活動支援	文	絵解きの口演や歴史的建造物を舞台とした公演といったコンテンツ開発の支援をする。	○	◎	◎		◎					
			●文化観光を推進している松代、善光寺、戸隠地域だけでなく、市内各地域において、それぞれの歴史文化的特性を生かしたまちづくりの将来像を、関係者皆で検討し再構築する必要がある。	3-4 文化財を活かした歴史まちづくりを推進する													
				○文化財を活かして地域の魅力を高める歴史まちづくりを関係団体と連携しながら推進する。 ○歴史的建造物の修理や周辺建物の修景、道路の無電柱化や美装化など、地域の魅力を高めるための事業を実施する。	5-8	・地域団体等と連携した文化財を軸としたまちづくり【新】	文	文化財に関わる様々な立場の人たちが話し合う場を設定し、そこから生まれた様々な事業の支援を通して地域を活性化させる。	◎			○	○	○	■		
					5-9	・文化財を核にしたまちづくりの推進	文	サービス提供施設として、松代城跡（国史跡）や寺町商家（市指定）など文化財の整備を推進する。	◎	○	◎						
	6-0	・伝統環境保存事業			まち・文	長野市伝統環境保存計画で設定した伝統環境保存区域内の景観に資する建築物の修理・修景工事に対し補助を行う。	◎										
	6-1	・景観重要建造物修理助成事業			まち・文	景観法に基づく景観重要建造物の保存修理に要する経費に対し、助成を行う。	◎										
	6-2	・歴史的風致形成建造物修理助成事業			まち・文	歴史的風致維持向上計画で設定した重点区域にある、歴史的風致形成建造物の保存修理に要する経費に対し助成を行う。	◎										
	6-3	・無電柱化、道路美装化による歴史的景観整備			まち	歴史的景観整備のため無電柱化、道路美装化を行う。	◎										
	●歴史文化の拠点となる文化施設の魅力を向上させ、利活用をこれまで以上に促進させる必要がある。	3-5 文化施設の持続可能な活用マネジメント															
		○歴史文化を伝える場として、文化施設のより一層の活用を図る。	6-4	・真田宝物館建て替えの検討【新】	博・宝・観光・支所	松代の文化拠点である真田宝物館のリニューアルを検討する。	◎			○		○	■				
			6-5	・戸隠地質化石博物館とそば博物館との連携の検討【新】	博・観光	戸隠地区内にある戸隠地質化石博物館とそば博物館相互の利用促進を図る。	◎			○			■				
	6-6		・博物館再編事業【新】	博	長野市立博物館の分館・付属施設の再編について検討する。	◎			○			■					
	４文化財が継承される仕組みを作る	一足社会と環境の保全に必要となる変化に必要となる資金・文化財の担い手不足が手組不足や、構築する民間団体人材等が不足している	●伝統芸能や伝統技術を次世代に継承するためには、活動の継続が保証され、後継者の育成が図られる環境を作ることが必要である。 ●社会環境の変化による文化財の担い手不足に対応するため、所有者だけでなく地域で文化財を担っていく体制を作る必要がある。	4-1 文化財の担い手を育成													
○伝統芸能や伝統文化を次世代に継承する事業への支援を行う。また、次世代の担い手となる子どもたちを含め、多くの市民が伝統芸能に触れられる機会を提供する。 ○伝統技術継承のための事業を支援する。 ○文化財を保存・活用していく人材の確保に努める。				6-7	・団体の活動や用具の修理等に関する補助	文芸	伝統芸能団体の活動や用具の修理等に対し補助金を交付する。	◎			○						
				6-8	・伝統芸能の発表機会の提供	文芸	伝統芸能こどもフェスティバルやながの獅子舞フェスティバルを開催する。	◎			○						
				6-9	・伝統工芸継承支援	文・博・支所	戸隠竹細工の工芸継承を支援する。	◎			○						
				7-0	・文化財の担い手についての把握調査【新】	文	文化財に関わるいろいろな立場の人たち（所有者・参加者・来訪者等）を定量的に把握するための調査を実施する	◎						■			
				7-1	・文化財の担い手となる市民、団体の育成	博・文	教員向けの地域の歴史や文化財の研修等、文化財の担い手となる市民、団体を育成する	◎			○	○					
				7-2	・文化財に携わる職人の活動支援の検討【新】	文	文化財を支える職人に焦点を当てた、SNS等による情報発信などを検討する。	◎			○			■			
				7-3	・文化財修理に関わる技術者の把握と連携【新】	文	文化財修理に関わる技術者を把握し、連携を図っていく。	◎			○			■			
4-2 文化財の継承に必要な資金・資材調達の仕組みをつくる																	
○文化財を継承していくために必要な資金や資材の調達を図るとともに、恒常的な仕組み																	

「長野らしさ」を伝える文化財を活かした歴史文化都市

課題・方針・措置対照表【関連文化財群】

※担当欄の略（文＝文化財課、埋＝埋蔵文化財センター、宝＝真田宝物館、博＝博物館、まち＝まちづくり課、観光＝観光振興課、文芸＝文化芸術課）

（取り組み主体）

（事業の実施期間）

目指すべき将来像	課題	方針	措 置		担当	事業内容	行政	文化財所有者	住民関係団体	有識者専門家	事業者	新規事業	前期（４年間）	後期（４年間）	R 6年度実施状況		
「長野らしさ」を伝える文化財を活かした歴史文化都市	①大地の記憶 海だった長野																
	●構成文化財には、現地で保存されているものと博物館等に収蔵されているものがあるが、双方をつなげるような取組が不十分である。 ●博物館の収蔵資料のなかには調査が不十分なため、その価値が定まっていないものが多くみられる。 ●博物館や現地に存在する文化財は人の目に触れる機会が少ないため、その価値は地元住民にさえあまり知られていない。	○現地で保存されている文化財と博物館に収蔵されている資料をつなぎ、地域の自然の魅力を高める取組を行う。 ○収蔵資料や野外の構成文化財の調査を進める。 ○構成文化財の魅力を広く周知する取組を行う。 ○構成文化財の価値を知る人を育て、その人が活動する場を設ける。	1	・野外観察会の実施	博	戸隠や信州新町など現地で見ることのできる地層等の観察会を実施する。	◎										
			2	・構成文化財群の魅力発信事業の実施【新】	博	市域に点在する構成文化財（露頭・景観や収蔵品など）をつないで魅力を発信する。	◎			○	○	○	■				
			3	・フィールドワークの実施	博	市域に所在する露頭などを対象に地質調査を行う。	◎			○	○						
			4	・収蔵地質資料の調査研究と整理【新】	博	収蔵資料の調査研究による地質資料の再評価と整理を行う。	◎						■				
			5	・博物館収蔵品のレプリカ作成	博	収蔵品を広く利活用するためレプリカを作成する。	◎										
			6	・文化財を活用したグッズ開発の検討【新】	博	博物館収蔵の地質鉱物資料や露頭などを活用したグッズ開発を検討する。	◎			○		○	■				
			7	・SNS等を活用した情報発信	博	戸隠、信州新町博物館のHPの受有	◎			○							
			8	・収蔵品データベースの充実とHPのアクセシビリティの向上	博	収蔵品のデータベースへの登録を進め、多くの人がアクセスしやすいようなHPを作成する。	◎			○	○						
			9	・市民参加の推進	博	博物館収蔵資料の整理や調査を行うボランティアや現地見学会のガイドなどの市民参加を推進する。	◎			○	○						
			10	・教職員への研修	博	野外観察会や、戸隠や信州新町博物館の学校利用を促進させるため、教職員に対し研修を行う。	◎			○							
			11	・小中学校教育との連携推進事業	博	学校への講師派遣や、博物館施設等での見学受入れ、地質教材としての資料貸出などを行う。	◎			○							
	②「信濃国のはじまり」のはじまり																
	●埋蔵文化財の把握は開発事業に因っている部分が大きく、開発事業がほとんどない山間部では範囲把握が不十分。 ●調査された遺跡や出土した考古資料について、半世紀近く史跡や有形文化財の市指定案件が出されていない。 ●記録保存に伴う発掘調査完了後、遺跡や出土品を歴史資料として活用するための調査・研究体制が整っていない。 ●外部の専門人材等との連携を深めていく必要がある。 ●国史跡大室古墳群については規模が大きく、未整備の古墳も多いため、長期間の整備事業が求められる。 ●指定文化財の古墳等を維持管理する地元団体が高齢化し、日常管理が難しくなっている。 ●遺跡の調査記録、出土品などを収蔵するスペースが限界に達しているため、新たなスペースを確保する必要がある。 ●山間部に所在する史跡は大型バスなどの進入が困難な場合が多く、団体による利活用を促進するためのインフラ整備を進める必要がある。 ●関連文化財群を構成する文化財については市民にも知られて	○開発事業によらない埋蔵文化財の分布調査が行えるような仕組みづくりを検討する。 ○既存資料も含めて、遺跡や出土品を専門人材と連携した調査・研究体制の確立を目指す。 ○国史跡大室古墳群の管理及び整備のための長期的な計画を立てる。 ○文化財保存のための環境整備と担い手の人材育成に加え、保存会に代わる新たな仕組みづくりを検討していく。 ○文化財の保存施設の充実や史跡へのアクセス向上に取り組む。 ○関連文化財について広く周知するための施策を行うとともに、教材化等を通して学校教育でも利活用できるようにする。	1	・埋蔵文化財分布調査	埋	埋蔵文化財包蔵地の範囲を確定するための調査を実施する。	◎			○	○						
			2	・市内遺跡確認調査事業	埋	開発事業によらない、遺跡確認のための試掘・確認調査を実施する。	◎			○	○						
			3	・資料の収集・整理・研究	埋	積石塚古墳文化に関わる資料の収集・整理・研究を行う。	◎			○	○						
			4	・指定等文化財候補の選定	埋・文	遺跡・考古資料から、市指定史跡・有形文化財となる候補を選定する。	◎			○	○						
			5	・史跡大室古墳群整備専門家会議	埋	大室古墳群の整備について学術的な点から意見をもらう会議を開催する。	○			○	◎						
			6	・大室古墳群管理事業	埋	大室古墳館の管理及び古墳群の環境整備を行う。	◎		○		○						
			7	・史跡大室古墳群保存整備事業	埋	未整備の古墳を中心に大室古墳群の保存整備を行う。	◎		○								
			8	・史跡大室古墳群保存管理計画の策定【新】	埋	大室古墳群の保存整備についての長期的な計画をたてる。	◎		○		○		■				
			9	・文化財保護への支援	文	補助金等の交付を通して、所有者の文化財保護活動の支援を行う。	◎		○								
			10	・地域の文化財の担い手育成	埋	地元の大室古墳群保存会の活動を支援するほか、より広い範囲での協力者を開拓する。	◎		○	○							
			11	・収蔵スペースの確保	埋・博	空き施設の有効活用や新規建設等により出土資料の収蔵スペースの確保に努める。	◎										
			12	・博物館収蔵庫改修・特別収蔵庫の設置の検討【新】	埋・博	発掘出土品のうち、温度・湿度管理が必要な文化財を専用に収蔵できるように施設の設置を検討する。	◎							■			
			13	・大室古墳群アクセス道路の整備	文	大室古墳群までの道が狭小で車のすれ違いもできない状況のため、見学者を乗せたバスが通れるような道路を整備する。	◎		○	○							
			14	・関連文化財群に関する普及啓発	埋	文化財総合ポータルサイトや印刷物等で関連文化財群のストーリーや構成文化財を紹介していく。	◎			○							
			15	・構成文化財の教材化の検討【新】	埋	社会見学のコンテンツとして史跡見学のパッケージ化や、教材としての利活用の方策を検討する。	◎			○				■			
			16	・博物館常設展示の更新・拡充、及び企画展の開催	埋・博	S56年開館以降、ほぼ変わっていない常設展示の考古分野についてこれまでの発掘の成果を盛り込んだ展示に更新する。	◎			○							
			17	・ガイドマップの作成及びガイド人材の育成【新】	埋	大室古墳群の見学者に対応するガイドマップの作成やガイド人材を育成する。	◎					○					
			18	・大室古墳群まつりの開催	埋	地元の保存会と協働して大室古墳群まつりを毎年開催する。	○				◎						
	③川中島の戦いと伝承																
	●川中島の戦いについては研究蓄積が少ないため、発信する情報が少ない。 ●関連文化財群を構成する文化財の総合的な情報発信ができていない。 ●保存・活用の措置が講じられていない文化財が存在する。	○それぞれの文化財を適切に価値づけるため、川中島の戦いについての調査研究を進める。 ○それぞれの文化財をつなぐストーリーを周知させる。 ○それぞれの文化財の現状に応じて保存・活用の措置を講じていく。	1	・川中島の戦い関連資料の収集	博	川中島の戦い関連資料の調査研究や収集・購入を進める。	◎		○		○						
			2	・展示公開による情報発信	博	川中島の戦いについての研究成果を展示の形で市民等に発信する。	◎		○		○						
			3	・博物館展示設備改修	博	常に適正な環境で文化財を公開できるよう、老朽化している部分の設備改修を行っていく。	◎				○						
			4	・川中島合戦文化財周遊コンテンツの作成【新】	博・観光	構成文化財を効果的につなぐ周遊ルートなどを作成する。	◎		○	○	○	◎	■				
			5	・川中島の戦い関連文化財紹介HPの新設【新】	博	文化財総合ポータルサイト内に川中島の戦いをテーマとした文化財紹介コーナーを設ける。	◎		○	○	○	◎	■				
			6	・教育機関向け学習コンテンツの開発【新】	博	構成文化財から川中島合戦と市域の中世を学べるようなコンテンツを開発する。	◎		○	○			■				
			7	・牧之島城跡の保存整備を進める【新】	文	来訪者が見学しやすいよう史跡の整備を進める。	◎			○	○		■				

課題・方針・措置対照表【関連文化財群】

※担当欄の略（文＝文化財課、埋＝埋蔵文化財センター、宝＝真田宝物館、博＝博物館、まち＝まちづくり課、観光＝観光振興課、文芸＝文化芸術課）

（取り組み主体）

（事業の実施期間）

目指すべき将来像	課題	方針	措 置	担当	事業内容	行政	文化財所有者	住民関係団体	有識者専門家	事業者	新規事業	前期（４年間）	後期（４年間）	R 6 年度実施状況			
「長野らしさ」を伝える文化財を活かした歴史文化都市	④松代城下町に伝わる武家文化																
	●市内外に伝わる松代や真田家に関する資料調査及び城下町に残る歴史文化の調査が不足している。 ●松代に残る文化財を総合的に調査・収蔵・展示・教育普及するための拠点である真田宝物館の老朽化により、既存収蔵資料の保存に課題が生じているとともに、収蔵スペースの確保も難しい状況にある。 ●地域のシンボルである松代城跡について、整備が中途の状態にとどまっており、歴史的な特徴や魅力が分かりづらい。 ●市所有文化財について、防災等の対策が十分ではない。 ●所有者の高齢化、地域コミュニティの変化により、文化財の消失が増加している。 ●来訪者に魅力的な情報発信ができていない。関連文化財群を活かした歴史まちづくり、文化観光を地域と共に推進する必要がある。 ●若者世代において地域の歴史文化に関する関心が低く、保存・活用を担う人材が不足している。	○松代城下町や真田家に関する資料の把握及び調査を進める。 ○関連文化財群の拠点施設となる真田宝物館の設備や機能の充実化を図る。 ○真田宝物館を中心とする関連文化財群の計画的な保存整備や防災対策を検討する。 ○松代城跡について、調査に基づく遺構の保存整備と公開活用のための環境整備を進める。 ○市所有文化財について、計画的な保存整備と防災等の対策を進める。 ○関連文化財群を活かした情報発信や着地型文化観光推進をはかり、地域全体で保存活用の仕組みづくりを進める。 ○教育機関と連携して、次世代を対象とした地域の歴史文化に対する興味関心を高める機会創出と共に、文化財の担い手となる市民・団体の育成、技術者の育成支援等を検討する。	1	・松代藩関係資料調査	宝	松代藩に係る資料の調査・収集を進める。	◎		○	○							
			2	・松代城下町文化財調査	宝	城下町に残る歴史的建物・庭園・祭礼等の調査を進める。	◎			○	○						
			3	・流出した松代藩関係資料の収集	宝	流出した松代藩関係資料の収集・購入を進める。	◎										
			4	・外部研究機関との共同研究事業の推進	宝	多岐の分野にわたる松代藩関係資料を、必要に応じて外部研究機関と協力しながら調査研究していく。	◎				○						
			5	・真田宝物館展示室及び収蔵施設整備の検討【新】	宝	老朽化している真田宝物館の展示室と収蔵庫の整備の実施を検討する。	◎			○							
			6	・松代城跡保存整備事業	文	国指定史跡、松代城跡の保存整備を行う。	◎										
			7	・旧横田家住宅の防災施設整備事業	文	重要文化財旧横田家住宅の防災施設の整備を行う。	◎										
			8	・登録文化財への登録推進支援	文	松代地区住民自治協議会が主体となって推進している、歴史的建造物の国への登録申請の支援をする。	○			◎	○						
			9	・歴史的まちなみ環境整備事業	まち	景観重要建造物への修景補助や無電柱化、道路の美装化を行う。	◎										
			10	・伝統環境保存事業	文	伝統環境保存条例に基づき設定された伝統環境保存区域（表柴町・馬場町・代官町・竹山町）の歴史的まちなみを保存するため、開発規制や修景補助を行う。	◎	○		○							
			11	・庭園の維持管理体制の検討【新】	文	松代に残る泉水・泉水路保存のための維持管理について、地元団体とともに検討していく。	◎	○		○			■				
			12	・文化財保存のための財源確保	文	文化財保存のための財源としてふるさと納税制度を活用する。	◎										
			13	・松代藩関係資料購入基金創設の検討【新】	文・宝	松代藩関係資料の散逸防止を目的とした基金の創設を検討する。	◎			○			■				
			14	・災害時の文化財レスキュー体制の検討【新】	文・宝	災害時に松代の歴史的建造物、歴史資料等を救出・保全するためのレスキュー体制の構築を検討する。	◎	○			○		■				
			15	・松代藩関係文化財の情報発信	宝	真田宝物館収蔵資料DBの公開及びメディアを利用した情報発信を行う。	◎										
			16	・着地型文化観光コンテンツ開発支援	宝・観光	松代城下町ならではの文化体験ができる観光コンテンツを観光課や観光協会と協力して開発する。	◎			○		○					
			17	・歴史的建造物活用事業の推進【新】	文・観光	歴史的建造物を活用した宿泊施設・商業施設等を促進させる。	◎			○		○	■				
			18	・教育機関と連携した普及啓発事業	文	教育機関と連携して、小中学校等を対象に松代城下町の歴史文化についての出前講座や教材開発等を進め、学習機会を創出する。	○			◎	○	○					
			19	・松代藩関係文化財の普及事業	宝	松代にある文化財保存の理解者・担い手育成を目的に、松代藩や真田家に関する展示・WS等の教育普及事業を実施する。	◎										
			20	・文化財の担い手育成	宝	文化財の整理・調査及びガイドを行う文化財の担い手となるボランティアや団体を育成する。	◎				○	○					
			21	・建造物修理に必要な技術継承、人材育成支援【新】	文	歴史的建造物の修理に必要な技術の継承及び原材料の確保のための支援を行う。	○			◎	○		■				
	22	・伝統工芸、伝統芸能の技術継承、後継者育成支援【新】	文・観光	松代焼といった伝統工芸や大門踊り・八橋流箏曲といった伝統芸能の技術継承や後継者育成の支援を行う。	○	◎	◎				■						
	⑤善光寺・門前町に息づく歴史文化と祭礼																
	●所有者、管理者の世代交代により収蔵資料の管理・現状把握ができていない。 ●歴史的建造物の調査が不足しており価値づけや保存活用対策がとられていない。 ●善光寺関連資料の保管建物の経年劣化が進んでおり、資料劣化の可能性が高まっている。 ●文化財の維持管理のための費用が所有者にとって大きな負担となっており、適正な維持管理ができない文化財が見られる。 ●善光寺特有の歴史文化に対する調査が不足しており、魅力的な情報発信ができていない。 ●地域の歴史への理解を深め、保存・活用を担う次世代の人材育成が必須である。	○善光寺及び関連寺院の収蔵資料の現状把握を進める。 ○善光寺及び門前町において歴史的建造物や特有の歴史文化に対する継続的な調査を進める。 ○関連文化財の適正な管理により、資料劣化の危険性を取り除くとともに、資料を価値づけるための調査を行う。 ○文化財の適正な管理が維持できるような施策を実施あるいは検討する。 ○善光寺及び門前町において、特有の歴史文化の魅力的な情報発信を検討していく。 ○教育機関と連携して、小中学生を対象とした善光寺門前町の歴史文化に関する興味関心を高める機会を創出すると共に、文化財の担い手となる技術者の育成支援等を検討する。	1	・善光寺関連資料の把握調査	博・文	善光寺関連仏教美術・文書等の現状把握調査を継続的に実施する。	◎	○		○							
			2	・歴史的建造物、祭礼などの調査の推進	文・博	善光寺門前町にある歴史的建造物群や、そこで行われる祭礼の把握調査を進める。	◎	○		○							
			3	・善光寺本堂の耐震、防災対策の検討支援	文	善光寺本堂の大修理に向けて、耐震・防災対策等を所有者とともに検討する。	○	◎									
			4	・防災訓練の実施	文	善光寺防災マニュアルに基づく定期的な訓練の実施及び、見直しを行う。	○	◎	◎								
			5	・善光寺保存事業の実施支援	文	善光寺保存活用計画に基づき行われる所有者の保存事業に対し支援を行う。	○	◎		○							
			6	・善光寺関連施設修理の検討【新】	文	善光寺忠霊殿や大勸進収蔵庫等の修理について、所有者とともに検討する。	○	◎	○			■					
			7	・建築基準法適用除外の検討【新】	文	歴史的建造物の保存活用、防災のため、建築基準法適用除外の検討を行う。	◎	○	○	◎		■					
			8	・リノベーション支援	観光	古い建物を活用したリノベーションへの支援を行う。	○		◎								
			9	・歴史的まちなみ環境整備事業	まち	景観重要建造物への修景補助や無電柱化、道路の美装化を通じて文化財が建ち並ぶまちなみの景観を整備する。	◎		◎								
10			・文化財修理基金創設の検討【新】	文	文化財修理に要する費用を賄う基金等の創設を検討する	○		◎			■						
11			・門前まちあるきイベントの促進支援	文・まち観光	善光寺門前町の魅力を伝えるまち歩きイベントの促進に協力・支援する。	○	◎										
12			・文化財を活用した観光コンテンツ開発支援【新】	文・観光	善光寺門前町に多数存在する文化財に触れ、善光寺の歴史文化を実感してもらえるような観光コンテンツを関係各課や地元団体と連携して開発していく。	○		◎		◎	■						
13			・ガイドマップの更新及びガイド人材育成支援	文・観光	ガイド協会や地元の研究団体が行っているガイドマップの更新やガイド人材育成を支援する。	○		◎	○								
14			・教育機関と連携した普及啓発事業	文・博	地元の小中学校等を対象に善光寺門前町の歴史文化について出前講座や教材開発等を通じて伝えていく。	◎			○								
15			・建造物修理の技術継承と後継者育成支援	まち	歴史的建造物の修理に必要な技術の継承及び継承者育成のための支援を行う。	○	◎	◎									

課題・方針・措置対照表【関連文化財群】

※担当欄の略（文＝文化財課、埋＝埋蔵文化財センター、宝＝真田宝物館、博＝博物館、まち＝まちづくり課、観光＝観光振興課、文芸＝文化芸術課）

（取り組み主体）

（事業の実施期間）

目指すべき将来像	課題	方針	措 置		担当	事業内容	行政	文化財所有者	住民関係団体	有識者専門家	事業者	新規事業	前期（４年間）	後期（４年間）	R 6 年度実施状況
「長野らしさ」を伝える文化財を活かした歴史文化都市	⑥自然と信仰が紡ぐ戸隠の歴史文化														
	●戸隠山関連文書群など、未指定文化財の把握、調査が進んでいない。 ●外部の専門人材等との連携を深めていく必要がある。 ●戸隠の歴史や文化を伝える文化財を収蔵・展示するための施設が不足している。 ●文化財を巡るための案内標識や、ガイド等の体制が整っていない。 ●関連文化財群の計画的な保存整備や防災対策が十分にできていない。 ●関連文化財群を活かした歴史まちづくり、文化観光を推進する必要がある。 ●関連文化財群を適正に管理しながら後世へ継承していくための方策が求められる。	○未指定文化財の把握、調査を進める。 ○外部の専門人材等との連携を積極的に進める。 ○戸隠の歴史と文化を伝える文化財を収蔵・展示する施設の整備を検討する。 ○文化観光の推進に向けて、案内標識の設置やガイドの育成・体制づくりを進める。 ○文化財の保存整備や防災対策を計画的に実施する。 ○歴史まちづくりの推進に向けて、住民や地域団体との協働を進める。 ○文化財の適正な管理が維持できるような施策を実施あるいは検討する。	1	・戸隠竹細工調査の実施	文・博・戸隠支所	戸隠に伝わる伝統工芸の歴史や技術の把握調査を行う。	◎		◎	○					
			2	・戸隠山関連文書の把握調査	文・博	地域住民や有識者と協力して古文書の把握調査を進めていく。	○		◎	○					
			3	・観光パンフレットの作成及びガイド人材育成支援	博・観光	戸隠の観光協会と連携して戸隠の歴史文化を伝える観光パンフレットの作成やガイド人材の育成に努める。	◎		◎	○					
			4	・文化観光コンテンツの開発を支援する【新】	観光・文	戸隠の観光協会と連携して戸隠の歴史文化を体験するコンテンツを開発する。	○		◎			■			
			5	・戸隠神社奥社社叢水路等の整備	文	奥社社叢の保存活用計画に基づいた整備事業を進める。	○	◎							
			6	・伝統的建造物群防災対策事業の実施	文・消防	戸隠重要伝統的建造物群保存地区防災計画に基づいた防災対策事業を実施する。	◎	○	○						
			7	・伝統的建造物群保存地区保存事業の推進	文	伝統的建造物群保存地区保存事業（建造物の修理・修景など）を進める。	◎	○	○						
			8	・伝統的建造物群の建築基準法適用除外の検討【新】	まち・文	伝統的建造物の保存と活用を促進するため、必要に応じて建築基準法適用除外を検討する。	◎	○	○	◎		■			
			9	・茅刈り事業の推進支援	文・まち	戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会が実施している伝統的建造物群の屋根材調達（茅刈り）の取組を支援する。	○		◎						
			10	・古民家活用事業の支援	文・観光	空き家（古民家）を活用した宿泊施設等の整備を支援する。	○		◎						
			11	・戸隠竹細工技術継承事業の支援	戸隠支所	戸隠竹細工生産組合等による竹細工の技術継承と後継者育成事業を支援する。	◎	◎	○						
			12	・歴史的まちなみ環境整備事業	まち	景観重要建造物への修景補助や無電柱化、道路の美装化を行う。	◎								
			13	・文化財保存のための財源確保	戸隠支所 文・まち	ふるさと納税制度による財源の確保を進める。	◎								
	⑦里山の恵みを活かした暮らしと粉食														
	●中山間地域の収蔵施設には当該地の生産生業資料が、利用されないまま保管されている。 ●中山間地の生産生業資料は多く残されているが、それを使用していた当時の人たちの暮らし振りについては、ほとんど知られていない。	○中山間地域の収蔵施設に残る生産生業資料を、博物館収蔵資料全体の中に位置づけて保存・活用していく。 ○中山間地の生産生業資料から当該地の当時の人々の暮らし振りを伝える取組を進めていく。	1	・生産生業資料のコレクション化に向けての研究	博	生産生業資料のコレクション化のための研究を進める。	◎			○					
			2	・生産生業資料をテーマとした展示公開事業	博	博物館展示で生産生業資料の公開を進める。	◎								
			3	・昔の暮らしを伝えるボランティアの育成	博	博物館昔体験ボランティアの育成を進める。	◎		○						
			4	・鬼無里の屋台の魅力発信	博	鬼無里ふるさと資料館に収蔵する祭屋台の魅力を、当時の暮らし振りと関わらせながらSNS等を通じて情報発信していく。	◎		○						
	⑧川と共に生きる一千曲川水系と暮らしー														
	●漁撈は行われなくなってから時間がかなり経過しているため、資料の収集が困難となっている。 ●漁撈が行われなくなって久しい現在において、これまで収集してきた漁撈資料は貴重な文化財であるため、劣化させずに後世に伝える必要がある。 ●現在行っている水害をはじめとした被災文化財の保全を、市民で持続的に行うための環境整備が必要である。	○千曲川水系の漁労文化を後世に伝えるために、これまで収集されてきた資料についての追調査を行う。 ○収集した資料の劣化を防ぐため収蔵環境が常に適正であるように収蔵設備を整備していく。 ○市民と協働して被災文化財保全活動を進めていく。	1	・漁撈資料の調査と収集	博	博物館収蔵漁具類の補足調査及び収蔵漁具の補足的位置づけ資料の受け入れを進める。	◎								
			2	・漁撈資料の展示公開	博	博物館展示での漁撈資料の利活用を進める。	◎								
			3	・博物館収蔵設備整備【新】	博	博物館収蔵庫空調等の設備の整備を進める。	◎						■		
			4	・文化財保全活動体制の整備	博	歴史資料ネットワーク等の外部組織との連携や、博物館の文化財保全ボランティアとの協働による保全活動体制を整備する。	◎		○	○					
	⑨長野市に伝わる多様な祭礼・行事														
	●現在も行われている多様な祭りや行事のうち、指定されているもの以外については、現状を把握していないものが多い。 ●地域住民の認知が薄れ行事参加の人数も少なくなってきたり祭りや行事が多くみられ、その廃絶が危がまれる。 ●市内の多様な祭りや行事について、その存在が広く周知されていない。	○文献調査等で得られた市内の民俗行事や祭礼の現状を把握していく。 ○伝承が危がまれている行事や技術の担い手育成を支援すると同時に、記録映像を取ることで保存していく。 ○情報発信を強化しそれぞれの文化財の認知度を高めていく。 ○道祖神行事のように、市域の特徴ある民俗文化財を積極的に情報発信していく。	1	・行事・祭礼把握調査の実施【新】	文	市内の民俗行事・祭礼の現状把握調査を、地元の研究団体等と連携しながら行っていく。	◎		○	○		■			
			2	・伝統芸能継承支援事業	文芸	伝統芸能団体の活動や用具の修理等に対し支援を行う。	◎		○						
			3	・行事、祭礼の映像記録化事業	文	市内の行事・祭礼の映像記録化を進める。	◎	○		○					
			4	・行事、祭礼の情報発信【新】	文	記録した行事・祭礼の映像や、主要な民俗行事・祭りの祭礼日カレンダー等を作成し、Web上で公開する。	◎	○	○			■			
			5	・行事、祭礼の担い手育成支援【新】	文	地域で行事や祭礼の手順や技術を継承するための手引書等を作成する際に、記録化した映像等を提供するなど、担い手育成を図る地域や団体の活動を支援する。	◎					■			
			6	・市域の特徴ある祭礼行事の情報発信【新】	文・観光	市内道祖神行事案内マップ等を作成する。	◎		○		○	■			